

## 評価基準

審査項目		配点
企画提案に関する項目		
構築するWechatのミニプログラムは本市の魅力を効果的に配信する内容となっているか。	①	20
動画配信について、内容、配信回数、また想定される効果（再生数等）は妥当か。	②	20
ライブ配信について、内容、実施回数、また想定される効果（視聴数など）は妥当か。	③	20
越境ECについて、掲載される事業者の確保等に対する十分な対策がとられており、また販促プロモーションは適切に実施されるか。	④	10
実施スケジュールは実効性があり妥当か。	⑤	10
提案価格に関する項目		
提案内容が適切に計上されているか	⑥	10
事業者に関する項目		
事業を適切に実施できる体制があり、類似事業に取り組んだ実績があるか。	⑦	10
合計		100

審査項目ごとに、各委員（3名）の評価点を加算し、その合計値を、審査項目の評価点とする。評価点の合計が最も高く、最低基準（得点率70%）以上の1者を受託候補者として選定する。なお、該当者が2者以上あったときは、審査項目①、②、③、④の評価点の合計が高い者を受託候補者として選定する。その場合においても、該当者が2者以上あったときは、審査委員長に選定を一任する。

委員の各審査項目評価方法は次のとおり。

- ・ 極めて良好 配点×1.0
- ・ 良好 配点×0.8
- ・ 普通 配点×0.6
- ・ やや不十分 配点×0.4
- ・ 不十分 配点×0.2
- ・ 提案無，評価不能 配点×0